

かんしや



3月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2021
Vol.187



一期一笑

かるたが紡ぐよろこび



和歌が詠みあげられると、パーンと札をとる音が会場に響きます。1月5日、諫早市社会福祉会館を会場に「第16回諫早こどもかるた大会」が開催され、26名の小中学生が集いました。主催者の「諫早かるた同好会」（大塩信義会長）は小倉百人一首や「ふるさと諫早かるた」の普及を通じて、日本語の美しさや諫早の風土・歴史を伝えている団体です。かるたは「一を聞いて十を知る」遊びであり、先を見通す力を養うことができます。「かるた道」と言われ、心の成長にもつながるとのこと。

参加する子どもたちには、「かるたで覚えた和歌をきっかけに、古典や歴史が得意になった」、「小学生から中学生まで集まり競うので、憧れていた先輩に勝った時は嬉しい。友達もできた。」とかるた

を通じた交流に喜びが広がります。

「札をとれるようになることで自信につながり、こどもの生き生きとした姿を見られるのが一番の楽しみ。今はコロナ禍で感染予防をしながらの取りくみですが、工夫をすることで困難を乗り越え、皆で楽しむことができることを知って欲しい」と大塩会長はほほ笑みます。

また、同会の篠崎副会長は「真剣に取り組む姿や競技の合間に見せる楽しそうな姿に元気をもらいます。顔見知りになり、まちで声をかけてもらうこともあります」と嬉しそうに話し、かるたを通じて地域の子もたちとのつながりが、活動を続ける源となっています。

笑顔が活動の秘訣

本野地区社会福祉協議会



本野地区は、本野町、富川町、湯野尾町、上大渡野町、下大渡野町の5町で構成されています。

ここは、諫早市の中央を流れる本明川の上流に位置した緑に囲まれた自然豊かな地区です。

昔からの伝統や行事を住民が協力しながら行っており、人と人の絆が強いのが特徴の地区です。

お弁当が つなぐ 地域の絆

本野地区社会福祉協議会は、年4回、約40名のひとり暮らし高齢者の方々に、見守りを兼ねた手作りのお弁当を届ける「ひとり暮らし高齢者給食サービス」を行っています。



手作りのお弁当

本野地区社会福祉協議会の概要

会長	藤山 徳二
人	2,023人 (令和3年1月1日現在)

本野地区社会福祉協議会ってどんなことしているの？

- ふれあいいきいきサロン (7箇所)
- 敬老会・ひとり暮らし高齢者の集い
- ひとり暮らし高齢者給食サービス
- 本野地区合同追悼法要
並びに源流祭
- 広報紙発行

住民が互いに支え合い地域の絆を深め、住民誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

本野地区は私たちが担当しています ～市社協職員紹介～



小川 幸恵



森崎 花菜



地域の方による調理の様子

調理を担当する婦人會長の西村久美子さんは「コロナ禍であまり人も会えず、不安な日々を過ごされている時こそ、地元食材を使った手作りのお弁当で喜んでもらいたい」と話されます。活動を続けていく中で、お弁当を受け取った方が地元のスーパーマーケットで「美味しかったよ」と笑顔で声をかけてくれることも。このようなつながりができる喜びがボランティア活動の原動力となっています。作ったお弁当は民生委員が、見守りを兼ねて、ひとり暮らし高齢者宅へ届けます。民生委員の小川政吉さんは、「お弁当をきつかけに話題が広がり、より信頼関係を結ぶことに繋がります。今後とも続けていきたい」と力強く話されます。

お弁当を受け取った木村マツエさん(85歳)は、「お弁当の中身が盛りだくさんで、手作りの温かみがあり毎回楽しみにしています」と笑顔で話されました。



お弁当を受け取る木村マツエさん

同会の藤山会長は、「この活動は、作る人、届ける人、受け取る人、すべての人が繋がるきつかけとなっている。地区社協は民生委員や婦人会など関係者と連携を取り、地域の絆を深める役割を果たしていると思う。お弁当をきつかけに会話が弾むことで、お互いに元気になり笑顔の輪が広がる。今後とも続けていきます」と熱く語りました。

令和2年度赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金運動実績報告・お礼

～皆様の善意が住民の笑顔を支えます～

赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金につきまして、市民の皆様から温かいご支援とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金は、黄色い帽子贈呈やふれあい食事サービスの助成など、次年度、諫早市の地域福祉向上のため有効活用させていただきます。

歳末たすけあい募金は、低所得者世帯への見舞金の贈呈や火災見舞金などに活用させていただきました。

令和3年1月31日現在、募金にご協力いただき掲載を希望される団体、個人の方は諫早市社会福祉協議会ホームページにて掲載させていただいておりますので、是非ご覧ください。

今後とも募金活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、お礼の挨拶といたします。

長崎県共同募金会諫早市支会
支会長 宮本 明雄



募金実績額 (令和2年1月31日現在)

赤い羽根共同募金	18,115,876円	歳末たすけあい募金	2,551,839円
----------	-------------	-----------	------------

できることから募金協力

昨年11月、森山町にある奥野自動車整備工場（奥野知浩代表）では、「赤い羽根自動販売機」を設置。この自販機で飲み物を購入すると、売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付されます。「少しでも社会貢献活動ができれば」と奥野代表は照れくさそうに話をしてくれました。



赤い羽根自動販売機を設置した奥野さん

いつでも、だれでも、気軽に寄付ができる新しい仕組み！
赤い羽根マークの自動販売機をぜひご利用ください

令和3年度ボランティア活動保険のご案内

ボランティアの方々安心して活動に取り組むことができるよう、ボランティア活動中の様々な事故による傷害や賠償責任などについて補償する保険として、「ボランティア活動保険」があります。

加入プラン

- 基本プラン 350円/人
- 天災・地震補償プラン 500円/人

補償期間

- 3月31日まで受付分 4月1日から適用
 - 4月1日以降受付分 受付日の翌日から適用
- ※いずれも令和4年3月31日までの補償

申し込み・問い合わせ先

諫早市社会福祉協議会 TEL 24-5100

※詳しい保険内容等については、ふくしの保険のホームページをご覧ください。

ふくしの保険

検索

障害者美術手工芸作品展 (心の花展) 開催のお知らせ

障害者の日頃の創作活動による作品を展示することにより、創作意欲の向上を図り、生きがいを高めることを目的に開催します。



昨年度より貼り絵「神奈川沖浪裏」

開催期間

令和3年3月4日(木)～11日(木)
午前10時～午後4時 ※3月7日(日)除く

開催場所

地域福祉センター上山荘

展示作品

書、画、編物、陶芸、手工芸等

問い合わせ先

諫早市社会福祉協議会 TEL 24-5100

身近な「薬の専門家」として、病院などの医療機関と連携して地域のみなさんの健康を見守る薬剤師のネットワーク「諫早市薬剤師会（会長 堀 剛）」を紹介します。

医薬品のエキスパート

諫早市薬剤師会は、市内の薬局や病院などで医薬品のエキスパートとして活躍されている薬剤師154人の会員で組織されています。

薬剤師は地域の皆さんが、正しく薬を使用したり健康づくりのお手伝いができる環境づくりを目指して活動をしているそうです。



健康づくりのお手伝い

病院にかかるほどではない身体についての心配ごと、生活習慣についての相談や介護のこと。気になりながらも、そのままにいませんか。薬局でも気軽にご相談ください。必要に応じて専門家につないでもらえるので安心です。諫早市薬剤師会では、誰もが笑顔で不安なく健康で過ごせるよう、地域に出向いて出前講座を実施しているそうです。参加費用は無料。ぜひ、お試しください。

おくすり手帳を活用しよう

薬を安心・安全に使うためには、自分自身のことを伝えることも肝心。だけど、体調のすぐれない時に話をするのが困難な時もあります。そんな時は、薬剤師とのコミュニケーションツールとしてお薬手帳が活躍します。薬剤師にとっても利用者の体調を理解できるので、お互いの安心につながるそうです。

気になることは、気軽におくすり手帳に書き込んで携帯し、活用してみませんか。スマートフォンで管理できるアプリも登場しました。



薬は、出会いのきっかけ

薬剤師会の会員の皆さんは、普段は別々の場所で勤務。勤務する場所は離れていても思いは同じ。「薬を届けるだけでなく、地域の方々が身近に健康相談できるような存在でありたい。住み慣れた地域で安心して生活できるよう見守っていきたい。」と薬剤師会の工藤さんは熱く語ってくれました。地域には頼りになる薬剤師の方がたくさん。日頃の不安や悩みを話してみませんか。

一般社団法人 諫早市薬剤師会

諫早市永昌町12-7 TEL27-1127

諫早市薬剤師会

検索



～自分のために みんなのために～ 新型コロナウイルス感染予防の取り組み

マスクを着用
しましょう



うがいや
手洗いを
念入りにしましょう



こまめに
換気
しましょう



編集
発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

Facebookを開設しております♪最新情報を発信中!!



諫早市社会福祉協議会



3月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

無料専門相談

開設日	3月26日(金) 弁護士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報紙に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆さまから募集しています。